

# 協働のまちづくり 通信簿

今までの取り組み・これからの課題

市では、「第2次富里市協働のまちづくり推進計画」に基づき、市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者と市によるまちづくりを進めています。その実行計画について、富里市協働のまちづくり推進委員会から、令和4年6月24日付で、取組についての総括意見の提出がありましたので、主な内容をお知らせします。  
※紙面の都合上、意見は抜粋して掲載しております。  
意見の全文は市公式ホームページをご覧ください。



市民活動推進課 ☎ (93) 1117

## 総括

### 【市民活動支援補助金交付の総括】

補助金の申請では、団体の専門性の高い取り組みと次世代につなげることに重きを置いた活動計画について、委員から高い評価がありました。特に市のシンボルとして長い間親しまれたスイカのカスタックの解体撤去工事の様子を記録した活動は、撮影の技術力の高さを含め、マスメディアでも大きな話題となりました。

### 【市民活動感謝状贈呈に係る審議の総括】

市民活動感謝状の贈呈は、事業者への推薦が多数に及び、まさに協働のまちづくりへの理解と協力をいただいている状況を、報告できる良い結果となりました。

### 【その他の活動に関する総括】

- 市民活動の醸成とサステイナブル (SDGs) を柱とした「第2次富里市協働のまちづくり推進計画」の実施に、スムーズに移行できる体制づくりについて検討しました。
- 以前からの継続課題であるボランティア手帳の活用と普及については、広報や市公式ホームページでの周知に加え、事業者の協力を仰ぐなど、解決策の糸口が得られました。
- 市民活動サポートセンターが開設5周年を迎え、アンケート調査を実施したところ、登録団体から高い支持と評価を得られたことは大きな成果と捉えています。

### 【最後に】

今後も市民活動推進課、市民活動サポートセンター及び本委員会が連携して、安心して住み続けられるまちづくりの一助にしっかりと取り組んでいきます。

## 活動の醸成支援

### 【評価内容】

#### ○市民活動サポートセンターの機能の強化

意欲的な取組や事業が実施され、その成果が少しずつ表れています。

#### ○市民が市民活動を支える仕組みづくり

ちい寄附については、多くの事業者の理解と協力が得られ、地域のために市民が気軽にまちづくりに参加できる仕組みとして、今後も期待しています。

#### ○とみさと協働塾の開催

まちづくりサポーターの育成は、市民活動の裾野を広げる醸成という観点からも、継続して実施されることを期待しています。今後、まちづくりサポーターへ具体的な活躍の場を提供し、受講者の励みと講座の活性化を図っていく必要があります。



#### ○多文化共生による市民活動の促進

本市の課題の一つのため、丁寧且つ継続的に取り組む必要があります。外国人住民への情報提供を出発点として展開し、情報提供のステップにあたる取組として、既存の市民活動団体に対して、外国人住民の参加に関する理解を広めることや、外国人住民の支援や外国人との交流、多文化理解にかかわる市民活動を増やすことも必要と考えます。



#### ○地域づくり協議会等への人的支援

職員を派遣して地域と共に地域課題や情報を共有することは、市政の充実につながると考えます。今後、各地域づくり協議会からの求めに応じて、地域課題の解決のために、積極的に職員の派遣や有識者につないでいただきたいと思います。

#### ○若者プロジェクトチームの検討・創設

このプロジェクトがスタートしたことは、SDGsの醸成という観点からも大きな成果と考えています。今後も数年計画を立て、市民活動推進課を中心に結果・効果が見出せるように、このプロジェクトを進めていくことを期待しています。

## 情報の提供・共有

### 【評価および今後の推進内容】

#### ○活動事例の紹介

市民活動への理解と協力の裾野を広げるため、紹介や発信の仕方を工夫する必要があります。

#### ○事業者の地域活動の紹介

事業者が行う地域活動に対して、市民の関心が高まりつつあるので、事業者の取組に対する情報収集も努めていく必要があります。

#### ○異分野、異世代の交流

これまでの退職者層が中心の活動から、更に若い世代の活動まで幅広く拡大していくことが求められています。

#### ○中間支援組織などとの連携

現行の構成団体の主な専門性を考え、人材募集やグループづくりを継続していくための中間支援機能をもつ組織や担当者と交流する機会を設けたことは良い取り組みだと考えます。

### ○とみさとの情報コーナーの多様化

図書館に情報コーナーを設置したことで、利用者へのアプローチの機会となりました。市民が市民活動の情報に触れる機会を増やすために、市内の店舗などにニュースレターの配架や「ちい寄附」の寄附箱の設置依頼をするなど、情報発信の多様化に引き続き努めていく必要があります。



## 市の推進体制

### 【評価および今後の推進内容】

#### ○協働のまちづくりを推進する課の充実

職員が創意と工夫をもって意欲的にチャレンジし、レベルアップして、今後も庁内連携や横のつながりを持てるよう、しっかりと進めていただきたいと思います。

#### ○地域課題を整理する円卓会議の検討・実施

地域課題を整理し、問題点の洗い出しを進めるために、市内で活動する全ての市民活動団体等の代表者で構成する円卓会議の開催を検討していただきたいと思います。

#### ○職員研修の実施

今後も市民と一体となったまちづくりを意識して、まい進していただきたいと思います。

10/10(月・祝)

## 2022とみさとスポーツ健康フェスタ

☎ 申込先  
生涯学習課

☎ (92) 1597

FAX (93) 9640

✉ syatai-edu@city.tomisato.lg.jp

## 開催

受付開始：13:00～ 参加費：無料

種目・会場	対象	定員など
ポッチャ大会	市内在住・在勤・在学の小学生以上	○2～3人1チームで申込み ○先着16チーム
体力・運動能力測定	市内在住・在勤・在学の20歳以上	○20歳～64歳 先着10人 ○65歳以上 先着10人 ※令和4年4月1日現在年齢
健康ウォーキング (歴史散歩) ※雨天の場合中止	市内在住・在勤・在学の小学生以上	○先着30人 ○高野方面の約6kmコース

※小学生のみの参加は保護者1人以上付き添い

- 駐車場 社会体育館駐車場・市役所職員駐車場
- その他 「健康ウォーキング(歴史散歩)」は雨天の場合は中止  
※詳しくは市公式ホームページをご覧ください。



- 申込方法 申込先(社会体育館)へメール・FAXまたは直接申込用紙を提出 ※事前申込(先着)
- 申込期限 9月22日(木)
- 集合場所 社会体育館2階アリーナ
- 持ち物 運動しやすい服装や靴・水筒・タオル(集合の際にはマスク着用)